



まちなか線が、往復運行から周回運行に、 運賃が200円均一に変わります

いよいよ10月から試験運行2年目がスタート。すまいるバスまちなか線は、3つの系統で運行します



運賃は、どこまで乗っても200円です。みやわか線も200円になります。運賃のお支払いは、乗車の際にお願いします。1000円で1200円分乗れる、お得な回数乗車券をどうぞご利用ください(10月1日から車内で販売します)

新しい系統となる「倉坂・古門・猪倉まわり(上図)」は、くらじの郷から倉坂、古門、木月、上木月、弥生、猪倉、大池などを通るルートで、この沿線の利用者が、鞍手駅や中央公民館、くらじの郷などに直接行ける便を確保します。

また「泉水・永谷・神崎まわり(左ページ上)」は、くらじの郷から泉水、永谷、七ヶ谷、六反田、神崎、新延本村などを通るルートで、この沿線の利用者が、鞍手駅や役場、中央公民館、町立病院などに直接行ける便を確保するものです。

この2つのルートはいずれも、町の中心街へ行くためのもので、戻るためのルートとして「中山・古門・泉水まわり(左ページ下)」を運行します。

また、すまいるバスの運行ルートのうち、町立病院から中央公民館までの間を県道直方・鞍手線を通るルートに変更します。これに伴い、「中山」バス停を新設し、「中本町」バス停を移動します。

また「泉水・永谷・神崎まわり(左ページ上)」は、くらじの郷から泉水、永谷、七ヶ谷、六反田、神崎、新延本村などを通るルートで、この沿線の利用者が、鞍手駅や役場、中央公民館、町立病院などに直接行ける便を確保するものです。

この2つのルートはいずれも、町の中心街へ行くためのもので、戻るためのルートとして「中山・古門・泉水まわり(左ページ下)」を運行します。

また、すまいるバスの運行ルートのうち、町立病院から中央公民館までの間を県道直方・鞍手線を通るルートに変更します。これに伴い、「中山」バス停を新設し、「中本町」バス停を移動します。

みやわか線は、「1番線」になります。系統は、バスに番号や色などで分かりやすく表示します。

すまいるバスの新しい運行ルートや時刻表、もやいたクシの運行などについては、各世帯に配布する「バスがいと改訂版」でご確認ください。

新しいバス停は、9月下旬に設置する予定です。